

# 自立活動の指導のための

## ②\_1・2・3 情報整理シート

ふりがな 氏 名						性別 ( )
所 属	学 校		年	組		
生年月日	年	月	日	年齢	歳	
記 入 日	年	月	日			
記 入 者						

### 情報整理シートのポイント

- 情報収集シートを参考に、児童生徒ができていない項目にチェック☑します。その際、同年齢の児童生徒の様子と比較します。
- 学習指導要領の具体的な指導内容例に示された障害種を参考にすることもできます。
- チェックが付かなかった項目及び他と比べてチェックが少ない項目については、自立活動の指導の必要性が高いと考えられます。
- チェックが多い項目は、児童生徒の長所と捉え、指導に生かすようにします。
- 各区分において、必要な教師の支援や児童生徒の変化等についての気づきがあれば、備考欄に記入します。

区分	2 心理的な安定		自立活動の内容項目に必要と思われる要素	学習指導要領の具体的な指導内容例に示された障害種	
項目	(1) 情緒の安定に関すること	<input checked="" type="checkbox"/> 悩みを打ち明ける等、自分の不安な気持ちを表現することができる <input checked="" type="checkbox"/> 興奮を静めたり不安を和らげたりする等、情緒を安定させる方法を理解している <input checked="" type="checkbox"/> 情緒を安定させる方法を、実際に行うことができる	<input checked="" type="checkbox"/> 環境や周囲の状況を理解することができる <input checked="" type="checkbox"/> 環境や周囲の状況の変化に対し、適切に対応することができる <input type="checkbox"/> 見通しをもち、その場に応じた行動の仕方を身に付けている	<input checked="" type="checkbox"/> 白痴病・自閉症 <input checked="" type="checkbox"/> ADHD・LD <input checked="" type="checkbox"/> チック・重度重複 <input checked="" type="checkbox"/> 心身症	
	(2) 状況の理解と変化への対応に関すること	<input checked="" type="checkbox"/> 環境や周囲の状況を理解することができる <input checked="" type="checkbox"/> 環境や周囲の状況の変化に対し、適切に対応することができる <input type="checkbox"/> 見通しをもち、その場に応じた行動の仕方を身に付けている			<input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 選択性かん黙 <input type="checkbox"/> 自閉症
	(3) 障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲に関すること	<input type="checkbox"/> 自分の障害の状態を理解したり、受容したりしている <input type="checkbox"/> 障害に伴う学習上又は生活上の困難を改善・克服しようとする意欲を持っている <input type="checkbox"/> 自己を肯定的に捉え、積極的に活動に取り組もうとしている			
備考 ・言葉かけをすると、自分でクールダウンの部屋に移動できるようになってきている ・自分の障害について、担当に尋ねることが多くなってきた					

この場合  
(1)(2)は、長所と考えられる項目  
(3)は、自立活動の指導の必要性が高い項目  
だと考えられます

佐賀県教育センター

## 1 健康の保持

<p>(1) 生活のリズムや生活習慣の形成に関する事</p>	<p>【生活のリズム】</p> <p><input type="checkbox"/> 朝、決まった時間に起きることができる</p> <p><input type="checkbox"/> 日中、目覚めた状態を維持することができる</p> <p><input type="checkbox"/> 就寝時間を守ることができる</p> <p><input type="checkbox"/> 規則正しく、食事をとることができる</p> <p><input type="checkbox"/> 排泄等の規則正しい生活のリズムが身に付いている</p>	<p>【生活習慣の形成】</p> <p><input type="checkbox"/> 体温の調節ができる</p> <p><input type="checkbox"/> 体調の変化に気付くことができる</p> <p><input type="checkbox"/> 温度に適した衣服の調節ができる</p> <p><input type="checkbox"/> 適切な室温の調節や換気ができる</p> <p><input type="checkbox"/> 髪や身体、服装などを清潔に保つことができる</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 重度重複</li> <li>・ 視覚障害</li> <li>・ 自閉症</li> <li>・ ADHD</li> </ul>
<p>(2) 病気の状態の理解と生活管理に関する事</p>	<p><input type="checkbox"/> 自分の病気を理解し、病状に応じた対応をすることができる</p> <p><input type="checkbox"/> 体調の変化に気付いたり、病気の予防等を心掛けたりすることができる</p> <p><input type="checkbox"/> 服薬等の必要性について理解し、自己管理をすることができる</p> <p><input type="checkbox"/> 病状を維持・改善するため、自分の生活を管理することができる</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 糖尿病</li> <li>・ 二分脊椎</li> <li>・ 進行性疾患</li> <li>・ うつ病・口蓋裂</li> <li>・ てんかん</li> <li>・ 小児がん</li> </ul>
<p>(3) 身体各部の状態の理解と養護に関する事</p>	<p><input type="checkbox"/> 病気や事故等による神経、筋、骨、皮膚等の身体各部の状態や、眼、耳等の構造を理解している</p> <p><input type="checkbox"/> 病気や事故等による身体各部を適切に保護することができる</p> <p><input type="checkbox"/> 病気や事故等による身体各部の症状の進行を防止することができる</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 肢体不自由</li> <li>・ 聴覚障害</li> <li>・ 下肢切断による義肢装着</li> <li>・ 床ずれ</li> <li>・ 筋ジストロフィー</li> </ul>
<p>(4) 障害の特性の理解と生活環境の調整に関する事</p>	<p><input type="checkbox"/> 自分の障害の特性について理解している</p> <p><input type="checkbox"/> 障害によって生じる学習上又は生活上の困難について理解している</p> <p><input type="checkbox"/> 困難な状況に対して、自己の行動や感情を調整することができる</p> <p><input type="checkbox"/> 生活する上で必要な支援を、主体的に他者に求めることができる</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 吃音</li> <li>・ 自閉症</li> <li>・ LD・ADHD</li> <li>・ 視野の障害</li> <li>・ 聴覚障害</li> </ul>
<p>(5) 健康状態の維持・改善に関する事</p>	<p><input type="checkbox"/> 肥満や体力低下を防ぐため、適度な運動を行うことができる</p> <p><input type="checkbox"/> 肥満や体力低下を防ぐため、食生活を自己管理することができる</p> <p><input type="checkbox"/> 健康状態が分かり、その状態に応じた適切な健康管理ができる</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 重度重複</li> <li>・ たんの吸入等医療的ケア</li> <li>・ 知的障害</li> <li>・ 自閉症</li> <li>・ 心臓疾患</li> </ul>
<p>備考</p>			

## 2 心理的な安定

<p>(1) 情緒の安定に関する事</p>	<p><input type="checkbox"/> 悩みを打ち明ける等、自分の不安な気持ちを表現することができる</p> <p><input type="checkbox"/> 興奮を静めたり不安を和らげたりする等、情緒を安定させる方法を理解している</p> <p><input type="checkbox"/> 情緒を安定させる方法を、実際に行うことができる</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 白血病・自閉症</li> <li>・ ADHD・LD</li> <li>・ チック・重度重複</li> <li>・ 心身症</li> </ul>
<p>(2) 状況の理解と変化への対応に関する事</p>	<p><input type="checkbox"/> 環境や周囲の状況を理解することができる</p> <p><input type="checkbox"/> 環境や周囲の状況の変化に対し、適切に対応することができる</p> <p><input type="checkbox"/> 見通しをもち、その場に応じた行動の仕方を身に付けている</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 視覚障害</li> <li>・ 選択性かん黙</li> <li>・ 自閉症</li> </ul>
<p>(3) 障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲に関する事</p>	<p><input type="checkbox"/> 自分の障害の状態を理解したり、受容したりしている</p> <p><input type="checkbox"/> 障害に伴う学習上又は生活上の困難を改善・克服しようとする意欲をもっている</p> <p><input type="checkbox"/> 自己を肯定的に捉え、積極的に活動に取り組もうとしている</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 筋ジストロフィー</li> <li>・ 肢体不自由</li> <li>・ LD</li> <li>・ 聴覚障害</li> <li>・ 吃音</li> <li>・ 知的障害</li> </ul>
<p>備考</p>			

### 3 人間関係の形成

(1) 他者とのかかわりの基礎に関する事	<input type="checkbox"/> 乳幼児期（3歳頃まで）に身近な人と親密な関係を築いている <input type="checkbox"/> 他者とのかかわりに関心を持っている <input type="checkbox"/> 他者からの働き掛けを受け止めることができる <input type="checkbox"/> 他者からの働き掛けに応ずることができる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重度</li> <li>・自閉症</li> <li>・視覚障害</li> </ul>
(2) 他者の意図や感情の理解に関する事	<input type="checkbox"/> 言葉や表情、身振りなどを基にして、他者の意図や感情を理解することができる <input type="checkbox"/> 他者の意図や感情に応じた適切な行動をとることができる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自閉症</li> <li>・視覚障害</li> <li>・聴覚障害</li> <li>・白血病</li> </ul>
(3) 自己の理解と行動の調整に関する事	<input type="checkbox"/> 自分の得意なことや不得意なこと、自分の行動の特徴等を理解している <input type="checkbox"/> 集団の中で自ら適切な行動を選択し調整する等して、状況に応じた行動ができる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知的障害</li> <li>・肢体不自由</li> <li>・ADHD</li> <li>・自閉症</li> </ul>
(4) 集団への参加の基礎に関する事	<input type="checkbox"/> 集団に参加するための手順や決まりを理解している <input type="checkbox"/> 日常的によく使われる言い回しや、その意味することが分からないときの尋ね方等を理解している <input type="checkbox"/> 集団の雰囲気を理解して、遊びや活動等に参加することができる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚障害</li> <li>・聴覚障害</li> <li>・LD</li> <li>・ADHD</li> </ul>
備考		

### 4 環境の把握

(1) 保有する感覚の活用に関する事	<input type="checkbox"/> 学習や生活の場面で、保有する感覚を活用している ※保有する感覚とは、視覚、聴覚、触覚、嗅覚、固有覚、前庭覚等 ※固有覚とは、筋肉や関節の動きなどによって生じる自分自身の身体の情報を受け取る感覚。主に力の加減や動作等に関係している ※前庭覚とは、重力や動きの加速度を感知する感覚。主に姿勢のコントロール等に関係している 【例】視覚障害の児童生徒が聴覚や触覚、嗅覚を手掛かりに活動したり、弱視であれば保有する視覚を最大限に活用したりすること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚障害</li> <li>・聴覚障害</li> <li>・肢体不自由</li> <li>・重度重複</li> </ul>
(2) 感覚や認知の特性についての理解と対応に関する事	<input type="checkbox"/> 自分の感覚の過敏さや認知の偏り等の特性について理解している <input type="checkbox"/> 自分の感覚や認知の特性を踏まえ、自分にとってくる情報を適切に処理することができる <input type="checkbox"/> 自分の感覚や認知の特性に応じた対処の方法を積極的に活用し、不得意なことを改善しようとしている ※認知とは、感覚を通して得られる情報を基に行われる情報処理の過程であり、記憶する、思考する、決定する、推理する、イメージを形成するなどの心理的な活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚障害</li> <li>・自閉症</li> <li>・ADHD</li> <li>・LD</li> <li>・脳性疾患</li> <li>・脳性まひ</li> <li>・体の動かし方にぎこちなさがある</li> </ul>
(3) 感覚の補助及び代行手段の活用に関する事	<input type="checkbox"/> 状況を把握しやすくするために、各種の補助機器（弱視レンズや感光器等）を活用している <input type="checkbox"/> 状況を把握しやすくするために、他の感覚を適切に活用することができる（聴覚障害者の手話の使用等） <input type="checkbox"/> 状況を把握しやすくするために、機器での代行が的確にできる（学習障害のある者のICTの使用等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚障害</li> <li>・聴覚障害</li> <li>・自閉症</li> <li>・弱視</li> </ul>
(4) 感覚を総合的に活用した周囲の状況についての把握と状況に応じた行動に関する事	<input type="checkbox"/> 保有するいろいろな感覚やその補助及び代行手段を総合的に活用して、情報を収集することができる <input type="checkbox"/> 感覚を総合的に活用し、周囲の状況を的確に把握することができる <input type="checkbox"/> 情報を収集したり、環境の状況を把握したりして、的確な判断や行動をすることができる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚障害</li> <li>・聴覚障害</li> <li>・知的障害</li> <li>・LD</li> <li>・肢体不自由</li> </ul>
(5) 認知や行動の手掛かりとなる概念の形成に関する事	<input type="checkbox"/> 保有する感覚などを用い、ものの機能や属性、形、色、音が変化の様子、空間・時間等の概念を形成することができる <input type="checkbox"/> 自分の経験によって作り上げてきた概念を、日常の学習や生活における認知や行動を進めていくために活用することができる ※概念とは、個々の事物・事象に共通する性質を抽象し、まとめ上げることによって作られるもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚障害</li> <li>・肢体不自由</li> <li>・知的障害</li> <li>・自閉症</li> <li>・ADHD</li> <li>・LD・弱視</li> <li>・聴覚障害</li> </ul>
備考		

## 5 身体の動き

(1)姿勢と運動・動作の基本的技能に関する事	<input type="checkbox"/> 日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持（臥位、座位、立位等）ができる <input type="checkbox"/> 身体の部位を適切に動かしたり、指示を聞いて姿勢等を変えたりすることができる <input type="checkbox"/> 関節拘縮（関節の可動域が制限され、屈曲・伸展が困難になる状態）や変形予防のための筋力維持・強化を図る適度な運動ができる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肢体不自由</li> <li>・筋ジストロフィー</li> <li>・知的障害・視覚障害</li> <li>・ADHD</li> </ul>
(2)姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用に関する事	<input type="checkbox"/> 基本動作の改善、取得のため補助的手段を活用することができる <input type="checkbox"/> 目的や用途に応じて適切な補助用具（つえ、歩行器、車椅子等）を選び、活用することができる <input type="checkbox"/> 自分に合うように補助用具の使用の仕方を工夫し、調整することができる ※基本動作とは、姿勢保持と上肢・下肢の運動・動作を含めており、姿勢保持、姿勢変換、移動、四肢の粗大運動と微細運動に分けることができる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助用具が必要</li> <li>・重度重複</li> </ul>
(3)日常生活に必要な基本動作に関する事	<input type="checkbox"/> 座位、立位を保持しながら、上肢を動かすことができる <input type="checkbox"/> 食事、排泄、衣服の着脱、洗面、入浴などの身辺処理ができる <input type="checkbox"/> 書字、描写等の学習のための基本動作ができる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・座位、立位を保持しながら上肢を動かす</li> <li>・運動・動作が極めて困難</li> <li>・知的障害</li> <li>・LD</li> </ul>
(4)身体の移動能力に関する事	<input type="checkbox"/> 自力での身体移動（寝返りや腹這いなど）や歩行ができる <input type="checkbox"/> 歩行器を用いたり車いすを使用したりしながら、日常生活に必要な移動ができる <input type="checkbox"/> 交通機関の利用など、社会的な場面で目的地まで移動ができる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚障害・心臓疾患</li> <li>・筋力が弱く、歩行に必要な緊張が得られない</li> <li>・運動・動作が極めて困難</li> <li>・肢体不自由</li> </ul>
(5)作業に必要な動作と円滑な遂行に関する事	<input type="checkbox"/> 作業に必要な基本動作（自分一人で、あるいは補助的手段を活用して座位保持ができ、机上で上肢を曲げたり伸ばしたり、ものを握ったり離したりする等）を行うことができる <input type="checkbox"/> 作業に必要な基本動作の巧緻性や敏捷性を身に付けている <input type="checkbox"/> 作業の正確さと速さを維持し、持続して作業を行うことができる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肢体不自由</li> <li>・ADHD</li> <li>・自閉症</li> <li>・知的障害</li> </ul>
備考		

## 6 コミュニケーション

(1)コミュニケーションの基礎的能力に関する事	<input type="checkbox"/> 表情や身振り、各種機器などを用いて意思や要求を相手に伝えようとする事ができる <input type="checkbox"/> 障害の種類や程度、興味・関心等に応じて、伝えるための手段を広げている <input type="checkbox"/> 他の人からの働き掛けを受け入れることができる <input type="checkbox"/> 言葉や気持ちのやりとりを楽しむことができる ※コミュニケーションとは、人間が意思や感情などを相互に伝え合うこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重度重複</li> <li>・聴覚障害</li> <li>・自閉症</li> <li>・言語発達の遅れ</li> <li>・知的障害</li> </ul>
(2)言語の受容と表出に関する事	<input type="checkbox"/> 音声や文字、身振りや表情等から、相手の意図を理解することができる <input type="checkbox"/> 発声・発語器官（口腔器官）を適切に働かせ、正しい発音を出すことができる <input type="checkbox"/> 話し言葉や各種の文字・記号、補助的手段を活用して、自分の考えを表現することができる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・脳性まひ・聴覚障害</li> <li>・構音障害・自閉症</li> <li>・ADHD</li> </ul>
(3)言語の形成と活用に関する事	<input type="checkbox"/> 体験したことと言語を結び付けることができる <input type="checkbox"/> 適切な語彙があり、言葉の意味を正しく理解している <input type="checkbox"/> 獲得した言葉を生活の中で生かそうとしている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重度</li> <li>・聴覚障害</li> <li>・言語発達の遅れ</li> <li>・視覚障害</li> <li>・LD</li> </ul>
(4)コミュニケーション手段の選択と活用に関する事	<input type="checkbox"/> 話し言葉や各種の文字・記号、機器等のコミュニケーションの手段を身に付けている <input type="checkbox"/> 必要に応じて、コミュニケーションの手段を適切に選択できる <input type="checkbox"/> 選んだ手段を活用し、コミュニケーションをとることができる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音声言語の表出は困難だが、文字言語の理解ができる</li> <li>・視覚障害</li> <li>・弱視</li> <li>・聴覚障害・知的障害</li> <li>・肢体不自由</li> <li>・進行性の病気</li> <li>・自閉症</li> <li>・LD</li> </ul>
(5)状況に応じたコミュニケーションに関する事	<input type="checkbox"/> 相手の立場や状況に応じて、声の大きさの調整や適切な言葉の使い方などができる <input type="checkbox"/> 相手の立場や状況に応じて、電話やコンピューター等コミュニケーションの手段を選択することができる <input type="checkbox"/> 場や相手の状況に応じて、主体的なコミュニケーションを展開できる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚障害</li> <li>・LD</li> <li>・自閉症</li> <li>・選択性かん黙</li> <li>・入院中</li> </ul>
備考		